

模擬患者として参加する初めての授業が年明けの1月9日に実施されることが決まりました。そこで今回は、前回の講習会から1か月かけて頭に入れてきたシナリオに沿って、模擬診察室で学生役の教員を相手に本番さながらの演習を行いました。自分の出番でない時は、マジックミラーの向こう側からほかの模擬患者さんの演技を観察しました。

緊張しながらも、台本なしで医師からの質問に答えていきました。



演技が終わったあとは、模擬患者さん同士で情報交換したり、教員に質問したりするなど、本番に向けてひとつずつ疑問点を解消していました。

次に集まるのは本番の日とあって、真剣にメモをとる姿が目立ちました。

